

焼き板

焼杉とは、耐久性を増すために杉板の表面を焼き、炭化させたものです。古くから家の外壁などにも使われてきました。表面を炭でコーティングすることで、中の生木が腐りにくくなります。

焼き加減や、磨きによって木目の表れ方も変わってきます。自分だけのオリジナルプレートを作ってみませんか？きっと素敵な三瓶での活動の記念品となることでしょう。



実施可能人数	20名まで	活動季節・条件	通年
所要時間	2～3時間	実施場所	クラフト棟（冬季は研修室）
主な対象	小学生～		
指導について	活動前に職員が作り方の説明をします。創作中は自主活動となります。		

活動の概略

杉板をガスバーナーで焼き、焦げやすさを真鍮ブラシで落として磨きます。好きな絵や字を、アクリル絵の具やポスカで描いて作ります。

交流の家で貸し出しができる用具・材料

カセットボンベ、ガストーチ、焼き台、真鍮ブラシ、布切れ、キリ、はさみ、筆、パレット、水入れ、ポスカ、アクリル絵の具、焚き火シート、新聞紙、ぞうきん、ゴミ袋

利用者または団体に準備する用具・材料

軍手（1人1双） ※事務室で購入可能（1双70円）

購入する物（消費税込）

焼き板セット 400円 [杉板、ヒートン、麻ひも]



活動の流れ

①職員との事前打合せ	研修場所、用具、実施上の留意事項等を確認し、作り方の説明を受けます。
②用具の受け取り・活動場所の準備	貸出用具と購入物品を受け取り、活動場所の準備をします。
③事前説明	活動前に職員が指導をします。創作中は自主活動となります。
④活動	決められた研修室で活動します。
⑤ふりかえり	できあがった作品を眺めながら活動をふりかえります。
⑥用具の片づけ	活動場所の清掃、ごみの処理、貸出用具の返却をします。

安全対策・環境への留意点

- ・やけどやけが、周囲の安全に気をつけてください。
 - ・床や机などを傷つけたり、汚さないように配慮してください。
 - ・活動終了後は、使った場所の清掃を行い、職員の点検を受けてください。
 - ・貸出用具はもとの場所に返却し、ゴミ袋は事務室へ持ってきてください。
- ※団体の方が持ってこられたものから出たごみについては、お持ち帰りください。